

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	適切に履行されている。
	現地調査	○	適切に履行されている。
	定例報告会	○	適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	良	任意アンケートから概ね満足の回答を得ている。
	現地調査	良	衛生・景観面ともに良好な状態が保持されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	貸借対照表	—	
	損益計算書	—	利益を求める団体ではない
	キャッシュフロー計算書	—	
	年度事業報告書 (事業収支表)	○	確認事項は問題なし。
	その他財務諸表等	○	確認事項は問題なし。
年度業務報告書の内容評価			○適・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力, いずれの点においても概ね良好である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			○適・不適
上半期・下半期で各1回, 報告会を実施し, 質疑応答及び課題共有を図った。			
緊急時の対応評価			○適・不適
特段の緊急事態発生はみられなかったが, 取材等の申出が多い施設であり, 対応には高度な知識が求められる。今後も報告・連絡・相談の徹底を図るよう確認した。			
指定管理者の総括評価			○適・不適
伊勢型紙の高度な彫刻技術を有する団体であり, 毎月第4日曜日に実施されている彫刻実演は, 本団体にしかできない事業である。その強みを活かした更なるサービス向上に期待する。			
施設の課題と対策			
新型コロナウイルス感染症拡大防止措置について, 引き続きできる限り対応いただきたい。 旧伊勢街道に近く, 公共交通機関においても, 便利な場所に位置することから, 鉄道事業者や旅行会社等との連携を強化し, 来館者数増に努めたい。現在, 管理者が1名のため後継者の育成が急務である。			
施設の方向性			
伝統的な木造建造物であり, 市の指定文化財(史跡)となっているため, その維持には難点も多いが, 施設へのニーズは高く, 不可欠な施設であるため, 今後も注意しながら施設を維持していく方針である。			